

陳 情 文 書 表

(令和5年12月1日)

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第39号（5. 11. 22） 神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館の設置に関する陳情
陳情の要旨	<p>1. 資料館の設置等について、専門家などにより検討委員会をつくり、予算措置等を講ずること。</p> <p>2. 西神ニュータウンの開発事業の経緯実績等のまとめた資料を具体的に図書館等に保管・公開すること。</p> <p>3. ニュータウンで生まれ育ち、この地域を故郷とする人々は相当数いると考える。資料館を設置することは、故郷を誇れる場所であることを学習できる。日本にも珍しいので、他都市から見学者も多いと考える。したがって、資料館を設置すること。</p> <p>4. 神戸市転入者用の「あんない地図」に、ニュータウンに関する記載がなく、転入者、学生等にも情報を伝達すること。</p>
陳情者の住所及び氏名	神戸市西区 津村 正茂
送付委員会	都市交通委員会

2023年11月22日

神戸市会議長 坊 やすなが 様

陳情者

住所 神戸市西区

氏名 津村 正茂



(電話番号)

「神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館」の設置に関する陳情

陳情趣旨

神戸市は、幕末の開港以降、外国人居留地などの都市整備に始まり港湾整備などの事業を経て発展した。戦争で市街地が甚大な被害を受けたが、戦災復興土地区画整理事業を行うとともに神戸市総合基本計画に基づき、公園・道路・下水道・交通網・福祉施設・学校などを整備してきた。そして、丘陵地帯を開発整備し、ニュータウンによるまちづくりを進めてきた。「山、海へ行く」のキャッチフレーズで有名になり、海を埋め立てポートアイランド、神戸空港など造成すると同時に神戸市は、新住宅市街地開発法などの手法により西神ニュータウンについては、ほとんど企業・住民への土地代金で開発経費を賄い税負担なしで開発している。

2011年1月の阪神淡路大震災¹⁹⁹⁵には、道路交通仮説住宅等で震災復興に大いに貢献したことも事実である。

ニュータウンができてから、約30年以上が経過し、道路、公園、病院、消防施設が整備され、子育て家族・高齢者には安全で安心な住みやすい街である。^{歴史資料館の}設置場所^{は、西神南地区を希望する。明石海峡大橋、高速道路等も近く交通の便もよく、近隣地区は、農園、森、伊川、櫨谷川、池などの自然環境に恵まれている。}

神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館の設置を強く陳情します。

陳情事項

1. 資料館の設置等について、専門家などにより検討委員会をつくり、予算措置等を講ずること。

2. 西神ニュータウンの開発事業の経緯実績等のまとめた資料を具体的に図書館等に保管・公開すること。（新修神戸市史行政編III「都市の整備」に都市基盤整備の経緯等が記載はあるが、以後の文書資料は公開されていない。）

3. ニュータウンで生まれ育ち、この地域を故郷とする人々は相当数いると思う。具体的な人数は不明である。資料館を設置することは、故郷^や誇れる場所であること^{を学習できる。日本にも珍しいので、他都市から見学者も多いと思う。}（^{ぜひこの}資料館を設置してほしい）

4. 神戸市転入者用の「あんない地図」に、ニュータウンに関する記載がなく、転入者、学生等にも情報を伝達すること

神戸ニュータウンまちづくり歴史資料館の設置に関する陳情

陳情第39号

都市局

		陳 情 要 旨 等			
陳情者	神戸市西区 津村 正茂				
陳情要旨	<p>【陳情第39号】</p> <p>1. 資料館の設置等について、専門家などにより検討委員会をつくり、予算措置等を講ずること。</p> <p>2. 西神ニュータウンの開発事業の経緯実績等のまとめた資料を具体的に図書館等に保管・公開すること。</p> <p>3. 資料館を設置することは、故郷を誇れる場所であることを学習できる。日本にも珍しいので、他都市から見学者も多いと考える。したがって、資料館を設置すること。</p> <p>4. 神戸市転入者用の「あんない地図」に、ニュータウンに関する記載がなく、転入者、学生等にも情報を伝達すること。</p>				

陳 情 に 対 す る 神 戸 市 の 考 え 方

これまで都市局が開発してきた西神住宅団地等をはじめとするニュータウン開発については、各区のホームページでその歴史等の概要を紹介しているほか、とりわけ西神ニュータウンが位置する西区では、区制40周年を機にデジタルアーカイブで、西神ニュータウンの開発を含む西区のこれまでの歴史をまとめ、ホームページ上で公開している。

また現在、行財政局において、これまで築き上げてきた神戸の歴史や営みを、次代の文化の創造やまちづくりの推進につなげていくことを基本理念に、歴史的・文化的に価値のある公文書や市史編さん等を目的として、これまで文書館が収集した資料等を適切に保存・管理する「(仮称) 神戸市歴史公文書館」の整備が進められている。

その中では、歴史的公文書の適正な管理のほか、請求に応じて広く利用者の閲覧などの利用に供する予定と聞いており、ニュータウンに関する公文書についても、新たに資料館を整備することは考えていないが、このような視点を大切に、全市的な取り組みの中で必要に応じてデジタル化も図りながら保存・閲覧等を行っていく。

また、神戸の暮らし情報サイト「こうべぐらし」では、現在、西神住宅団地などのニュータウンで取り組んでいる駅周辺のリノベーションに関する情報発信も行っており、神戸市に転入された方を含め自由にご覧いただける状況としている。